



平成 26 年 11 月 4 日

各 位

会 社 名 株式会社日本製鋼所
代 表 者 名 代表取締役社長 佐藤 育男
コ ー ド 番 号 5631 東証・名証第 1 部
問 合 せ 先 総務部長 中西 正典
電 話 : 03-5745-2001

第 2 四半期連結累計期間業績予想と実績との差異、通期連結業績予想の修正、
中間配当、期末配当予想の修正ならびに役員報酬減額に関するお知らせ

平成 26 年 5 月 7 日に公表しました平成 27 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。併せて、最近の業績動向を踏まえて、平成 26 年 5 月 7 日に公表しました通期連結業績予想を下記の通り修正いたしました。また、平成 26 年 11 月 4 日の取締役会において、平成 26 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）について下記の通り決議いたしましたので、お知らせいたします。併せて、期末配当予想の修正及び役員報酬の減額を実施いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異
(平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 92,000	百万円 4,000	百万円 4,500	百万円 3,000	円 銭 8.10
実 績 値 (B)	94,183	3,672	4,843	△7,349	△19.85
増 減 額 (B - A)	2,183	△328	343	△10,349	—
増 減 率 (%)	2.4	△8.2	7.6	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	84,482	2,384	2,944	1,779	4.80

差異の理由

平成 27 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高、営業利益、経常利益はおおむね前回の予想通り推移いたしました。また、当社は、平成 26 年 10 月 20 日付で「風力発電機事業における特別損失の計上に関するお知らせ」を公表いたしましたが、平成 27 年 3 月期第 2 四半期におきまして、風力事業損失引当金繰入額 159 億 67 百万円を特別損失に計上したことにより、四半期純利益は予想を下回りました。

2. 平成27年3月期通期連結業績予想の修正

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 200,000	百万円 9,500	百万円 10,000	百万円 6,000	円 銭 16.19
今回修正予想 (B)	200,000	7,500	8,500	△4,500	△12.15
増減額 (B-A)	0	△2,000	△1,500	△10,500	—
増減率 (%)	0.0	△21.1	△15.0	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成26年3月期)	188,719	8,864	9,704	5,527	14.92

修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、風力事業損失引当金繰入額の特別損失計上に加え、第3四半期以降において売上製品構成の相違、操業減少、原材料価格の上昇が見込まれることから、営業利益、経常利益及び当期純利益につきまして、前回の予想から減少する見込みとなりました。

3. 中間配当及び期末配当予想の修正について

(1) 中間配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成26年5月7日公表)	前期実績 (平成26年3月期)
基準日	平成26年9月30日	同左	平成25年9月30日
1株当たり配当金	2円00銭	2円50銭	2円50銭
配当金総額	740百万円	—	927百万円
効力発生日	平成26年12月5日	—	平成25年12月4日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 期末配当予想の修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (平成26年5月7日公表)	2円50銭	2円50銭	5円00銭
今回修正予想	—	2円00銭	4円00銭
当期実績	2円00銭	—	—
前期実績	2円50銭	2円50銭	5円00銭

(3) 理由

当社グループの利益配分につきましては、安定的かつ継続的な配当を行うことを重視するとともに、期間利益に応じた配当及びその向上を基本姿勢としております。

平成27年3月期の配当金につきましては、第2四半期連結累計期間の業績及び通期連結業績予想を修正する状況等を勘案し、誠に遺憾ながら、中間配当につきまして直近の配当予想に対し50銭減少の2円とさせていただきます。また、期末配当につきましても、直近の配当予想に対し50銭減少の2円とし、年間配当金は1株当たり4円を見込んでおります。

4. 役員報酬の減額について

当社は、このたびの業績予想及び配当予想の修正を真摯に受けとめ、経営責任を明確にするべく役員報酬を6ヶ月に亘り役員レベルに応じ最大30%減額いたします。

(注) 上記の連結業績予想及び配当予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上